

共に学ぶ

1学期に行われた野外学習では、「協力 思いやり 楽しいキャンプ」をスローガンに、ウォーク



▲火文字「協力」を背にして学年への思いを語る実行委員

「学年の協力・友情を柱にして」
今年の深溝小5年生は、東組と西組を合わせて41人です。少ない人数であることを生かし、学級の活動はもちろん、学年全体での取り組みを大切にしています。

学校へ行こう

校長 犬塚 順
全校児童数 311人
男子:163人 女子:148人
問合せ ☎62-0119

深溝小



▲心を一つにした合唱

2学期は、学校の代表として、町の音楽会に参加しました。1学期からはぐくんできた学年の協力や友情を大切にしたいと考え、「ベストフレンド」を歌いました。パート練習の時は、クラスに関係なくお互いがアドバイスし合い、パートの音がとれるように練習しました。また、全体練習でも基礎的な発声練習は自分たちで取り組み、「合唱を通して一人一人が変わることが、学年をよくすること」を目標にしました。町の音楽会本番では、今まで全員で取り組んできた響きのある合唱を披露することができました。

そして、3学期にある「6年生を送る会」が、いよいよ締めくくります。この締めくくりを終えると最高学年の6年生となります。



▲全員で作り上げた「走れメロス」

そして、2学期の行事の山場は何といっても学芸会です。学芸会では、5年生全員で、劇「走れメロス」を演じ、続けて合唱「ベストフレンド」を披露しました。本番に強い5年生を目指して、練習に取り組み始めました。最初は、台詞が早口で聞き取りにくかったり、棒読みになったりしてしまいました。そこで、お互いの場面を見合って友達からアドバイスを受けたり、動作や台詞の練習を友達とともに行うなどして、学芸会当日に備えました。本番では今までの中で一番よい劇になり、大きな山場を学年全体で越えることができました。



「もっと高く！」
【木版画】



6年 穴井 優花 さん

先生から 影の付け方を工夫することで、立体的な作品に仕上がりました。服のしわなどにも気を配り、しっかりと表現できています。



「わぁ」
【紙版画】



1年 兵藤 日向 さん

先生から 目やはなのかたちをていねいにきってはることができました。「わぁ」と、なににびっくりしているのかな。



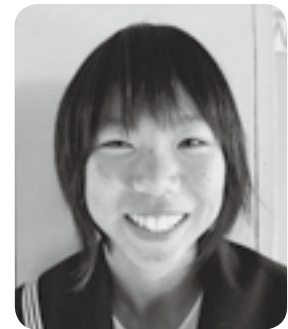
幸田中央クリニック

中 学 生



『やりがいのある仕事』

職場体験実施日：平成22年5月31日・6月1・2日



幸田中 2年
なかせ きみか
中瀬 公香 さん

私はこの3日間の職場体験で、看護師という夢へのあこがれがより強いものとなりました。看護師さんは、どんな時でも患者さんの目線に合わせて接していて、笑顔で元氣よく語りかけていました。疲れた顔を一切見せずに、次から次へと、ときばき働いていました。

やらせていただいた仕事の中で、血圧を測るのが難しかったです。脈の音が聞こえなくて、何回も測らせていただいたのですが、うまく聞き取れませんでした。受付の仕事では、たくさんあるカルテの中から予約分を探さなければいけません。看護師さんたちは、だいたいの場所を把握しているので、スムーズに探すことができていました。

どんな仕事でもそうですが、働くということは、丁寧さの中にも、素早さが必要だと感じました。薬局の仕事では、まずたくさん薬の名前を聞き、驚きました。しかも、薬剤師さんの頭の中には、名前と効果などがすべて入っていました。今まで見たことのない薬もありました。中には、たばこの禁煙治療のための薬もありました。たばこを長い間吸い続けてきた人がやめた時に使う薬です。日数はかかるけれど、高い確率で治るそうです。



この3日間、車いすを押してあげたり、検査で不安そうなお年寄りの方の手を握って、話しかけてあげたりした時に、患者さんに「ありがとう」とたくさん言われました。その一言一言がともうれしかったです。働くということ、人のために何かをするということ、仕事のやりがいなどが、少しだけわかったような気がします。

ハッピネス情報

町民会館・図書館・町民プール

ハッピネス・ヒル・幸田

ホームページ

<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

はじめての大人のための朗読講座

読書や朗読の楽しさを仲間とともに味わってみませんか？
声を出して本を読む喜びもきっと見つかりますよ。

とき 2月3・10・17日、各木曜日（全3回）
午後1時30分～4時

ところ 町立図書館2階 会議室

定員 16人（18歳以上の人）*先着順

参加費 無料

申込み 1月22日（土）の午前9時から
電話（63-0001）で受け付けます。



この本読みました

『ちいさな曲芸師 パーナビー』

バーバラ・クーニー／再話・絵
末盛千枝子／訳 すえもりブックス



荻谷小6年
やまだ けいた
山田 恵太 くん

主人公パーナビーは、生きていくために曲芸を続ける少年です。パーナビーの曲芸は、人々を感動させる力があります。この本を読んで、毎日努力し続けるパーナビーを見習いたいと思いました。

1・2月の 休館日 (1/16~2/15)	町民会館(☎63-1111)	1/17(月)、1/24(月)、1/31(月)、2/7(月)、2/14(月)
	図書館(☎63-0001)	1/17(月)、1/24(月)、1/28(金)、1/31(月)、2/7(月)、2/14(月)
	町民プール(☎56-8111)	1/17(月)、1/24(月)、1/31(月)、2/7(月)、2/14(月)